

PRESS RELEASE (2016/01/15)

**都市の包括的な富の向上にむけて
—九州大学都市研究センターが熊本県水俣市と連携協定を締結—**

概要

九州大学都市研究センターと熊本県水俣市は、都市の包括的な富の向上による福祉の充実、環境の保全及び経済の振興並びに大学における学術研究の活性化に寄与することを目的として、平成 28 年 1 月 19 日（火）に連携協定を締結します。

背景

九州大学都市研究センターでは、都市の包括的な富、豊かさを金銭換算して評価する「新国富指標（※）」を地方自治体の政策討議の基礎指標とすべく独自に研究を進めてきました。一方、水俣市は、人口減少に直面したことで都市の衰退が危惧され、経済振興のみならず、教育、福祉、環境と課題が多岐に渡りますが、対応する政策の比較評価が難しいために優先付けなどが困難でした。

そこで水俣市の政策評価・策定プロセスに九州大学都市研究センターが研究を進める「新国富指標」を活用することにより、各種政策の効果は金銭で表された各種資本の増減として把握され、優先付けが可能になります。このように、持続可能で豊かな都市作りに貢献することを目的として、この度九州大学都市研究センターは水俣市と連携協定を締結します。

（※）新国富指標：2012 年の国連持続可能な開発会議（リオ+20）に由来する経済持続性指標。

内容

以下のとおり調印式を行います。

- （1）日時：平成 28 年 1 月 19 日（火）16：00 ～ 16：40
- （2）場所：水俣市役所 秋葉会館 3F 会議室（熊本県水俣市陣内 1 丁目 1 番 1 号）
- （3）代表者：【九州大学】馬奈木 俊介 九州大学都市研究センター長・主幹教授
【水俣市】西田 弘志 市長
- （4）協定の内容
＜協力する項目＞
 - ①共同研究等の研究協力
 - ②共同カンファレンスの開催
 - ③都市研究センターの研究者・学生に対する水俣市でのフィールドワーク等の研究機会の付与
 - ④研究成果の地域への還元及び普及啓発の推進
＜期間＞
平成 31 年 3 月 31 日まで

今後の展開

これまで両者の間では、既に実施されている政策評価について「新国富指標」を用いた議論をしてきましたが、今回の協定締結を機に、新たな政策策定に向けた共同研究や調査活動が総合的に行われるようになります。さらに、研究・調査結果を分析し、都市研究センターと水俣市関係部局の密な連携により将来的な都市計画の策定に反映できるようにします。

注）「新国富指標」の詳細については、下記 URL をご参照ください。

掲載元：http://scienceportal.jst.go.jp/columns/opinion/20151214_01.html

【お問い合わせ】

九州大学大学院工学研究院
主幹教授 馬奈木 俊介

電話：092-802-3429

FAX：092-802-3429

Mail：managi@doc.kyushu-u.ac.jp

水俣市総務企画部企画課 知の拠点推進室
室次長 山根 悠也

電話：0966-61-1606

FAX：0966-62-0611

Mail：yamane-yu@city.minamata.lg.jp